



横浜市立相沢小学校 6月号 R4.5.31

学校だより

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子



学校 HP QR コード

西暦2100年の天気予報

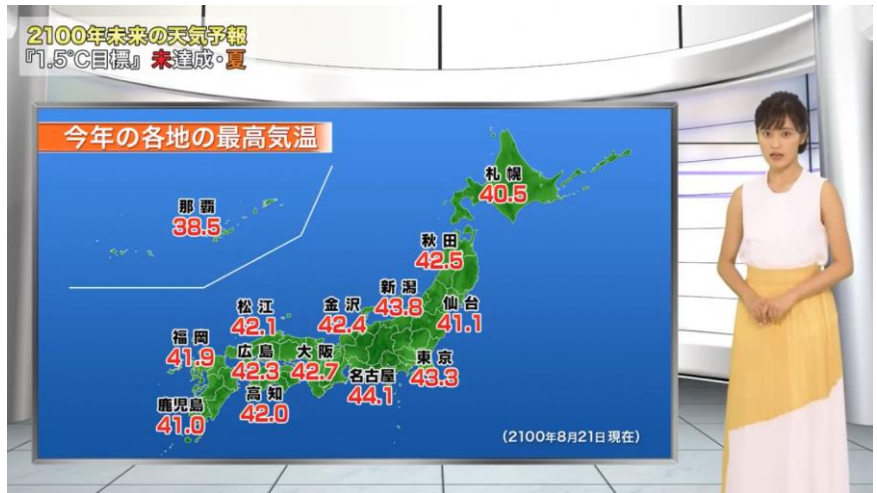
副校長 井上 文裕

テレビから天気予報が聞こえてきます。

「今日は天気予報を観測している900か所のうち、140か所で気温40度を超える「激暑」を観測し、この夏もほぼ全国で40度を超えました。」

また、この猛暑により、農作物の収穫量が減り、北海道ではお米の収穫や品質に被害が出

ているとのこと。さらに全国的にゲリラ豪雨や家屋を倒壊させるようなスーパー台風が発生し、人々の社会生活に大きな影響があることを気象キャスターは視聴者に伝えています。



出典：「2100年 未来の天気予報 夏」(環境省)

誰もが驚くような天気予報ですが、これは環境省が特別に作成した「2100年未来の天気予報」です。この動画は、地球温暖化が続くと2100年には上記のような気温が続き、暮らしにくい社会になっていくことを示唆しています。

地球温暖化は、とてつもなく大きな社会問題で、子ども達にとって基本的に「遠く」の話になりがちです。授業では、この「遠く」になりがちな問題を「持続可能な開発目標」(SDGs)を通して、子ども達が自分ごととして考え、出来ることを整理しながら、自分たちの人生を自分で作っていくという感覚を身につけるための学習活動を行っております。今年度も子ども達の取組にご期待ください。

相沢小学校は、引き続き、学校と地域、そしてPTAが三位一体となって、SDGsの11番目の目標である「住み続けられる(住み続けたい)まちづくり」を目指してまいります。ぜひご家庭でも、子ども達とSDGsについて話し合ってください、共に日常をより良いものにしていただければと思います。